

報道関係者各位

2020年7月2日
みんなのタクシー株式会社
株式会社ミライロ

タクシー配車アプリ「S.RIDE」と障害者手帳アプリ「ミライロID」が連携！
～タクシー配車時に、障害者割引の適用を開始します～



みんなのタクシー株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：西浦賢治、以下「みんなのタクシー」）と、株式会社ミライロ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：垣内俊哉、以下「ミライロ」）は、タクシー配車アプリ「S.RIDE®」と障害者手帳アプリ「ミライロID」との連携（※1）を、2020年7月2日より開始しました。

S.RIDEとミライロIDのアカウントを予め連携させておくことで、タクシー配車時に事前に乗務員に障害者であることを通知することで円滑な乗車を実現すると共に、障害者手帳を見せることなく、ミライロIDを乗務員に見せることで障害者割引が適用されます。本連携を通して、障害者のスムーズなタクシー乗車と、乗務員のサービス向上を両社で目指していきます。

■連携によって目指すもの

現状、障害者はさまざまなサービスの予約や利用時に、障害者手帳の提示を求められています。しかし、ミライロが行った調査（※2）の結果では、約7割が「取り出す・提示するのが面倒」、約2割が「提示に心理的な抵抗がある」と回答しました。

《障害者の手間や心理的な負担を減らす》

今後、障害者手帳の提示を不要にすることで、その手間や心理的な負担の削減へと繋がります。

《乗務員のサービス向上へ》

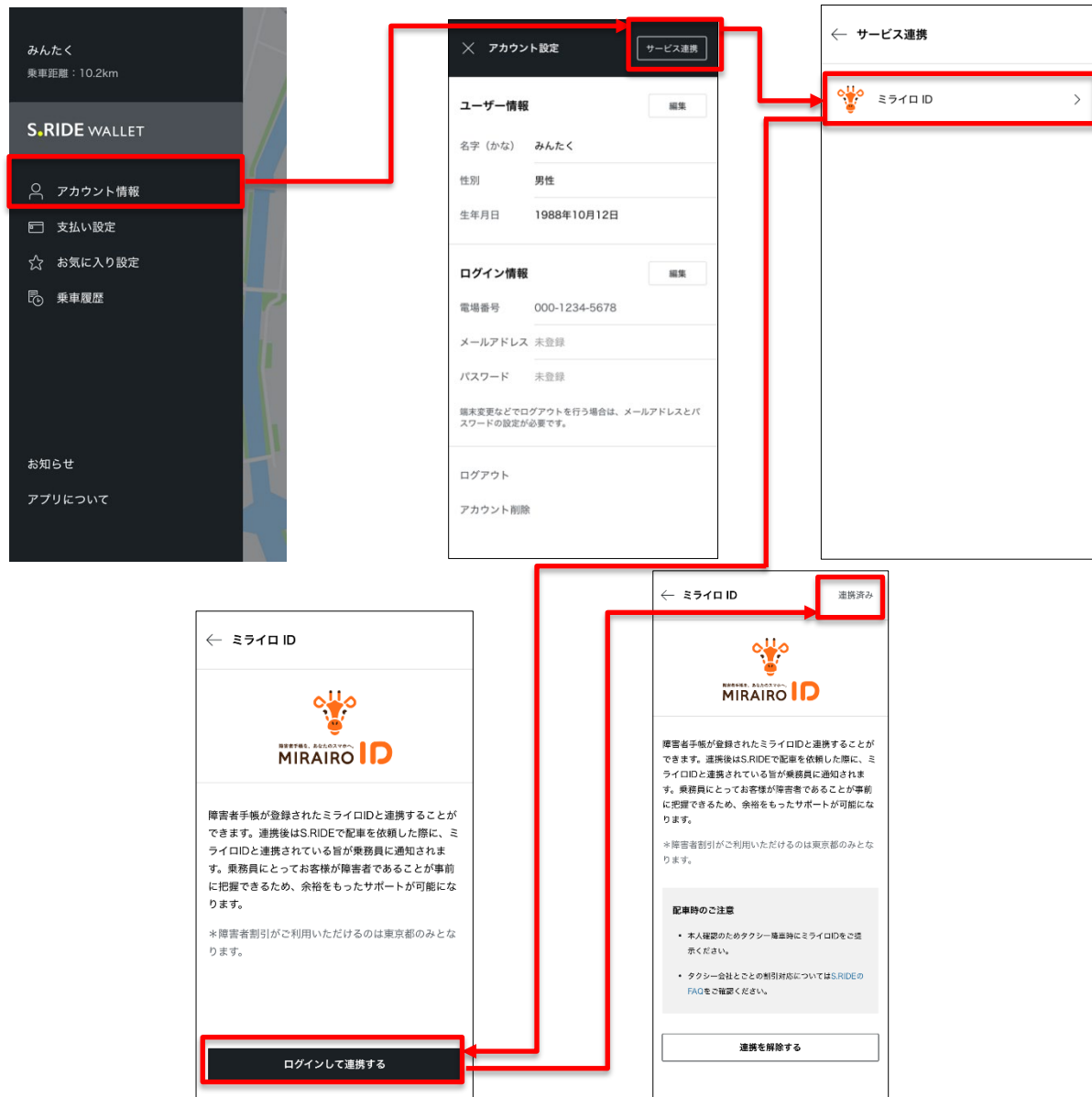
お客様が障害者であることが事前に把握できるため、余裕をもったサポートが可能になります。今回のS.RIDEとミライロIDとのAPI連携（※3）によって、まずは、タクシー配車時にミライロIDと連携されている旨が乗務員に通知される状態を実現します。

※1 API連携している地域は東京都であり、順次、対象地域を拡大する予定。

※2 2019年6月 ミライロ・リサーチ調べ（<https://mirairo-id.jp/survey2019/>）

※3 APIとは、アプリケーション・プログラミング・インターフェースの略。マイナポータルAPIの提供は、外部のWEBサービスのシステムからマイナポータルにアクセスしてその機能を活用できるように必要な仕様等を作成し、一定の要件の下で公開するもの。

■アカウント連携 画面遷移



■両社のコメント

みんなのタクシー株式会社 代表取締役社長 西浦賢治

タクシー配車サービスを運営する会社の責務として、安心・安全・快適な移動体験をお客様への提供があります。今回のミライロIDとの連携の実現により、障害のあるお客様に安心・安全・快適にタクシーにご乗車頂く環境を構築しました。今後も“S.RIDE®”は、ミライロIDとの連携を通して、豊かな社会につながるモビリティサービスを追求していきます。

株式会社ミライロ 代表取締役社長 垣内俊哉

私がタクシーを利用する際は、降車時に障害者手帳を提示し乗車料金を支払うことから、乗務員の方々に対応して頂く時間が必然的に長くなってしまいます。今回のS.RIDEとの連携により、障害のある方ももちろん、乗務員の負担軽減にも繋がり、スムーズなタクシー利用に繋がります。外出する障害者と向き合う企業、双方の「便利」を、S.RIDEとミライロIDで提供していきます。

■本プレスリリースに関するお問合せ

みんなのタクシー株式会社 【Mail】 info@mintaku.co.jp

株式会社ミライロ 広報部 神保 【Mail】 press@mirairo.co.jp

※新型コロナウイルスの影響を受け、在宅勤務中のため、まずは一度メールでご連絡ください。こちらから折り返しさせていただきます。

下記、補足情報

=====

■「S.RIDE」について

“S.RIDE®”は、Simple、Smart、Speedyな乗車体験を提供する新たなタクシー利用体験を象徴しているタクシー配車アプリでワンライドすることで、東京最大級のタクシーネットワークから一番近いタクシーを呼び出すことができます。“S.RIDE®”にて事前登録できるクレジットカードやApple Payでの支払いに加え、後部座席に設置しているau PAY、d払い®等のコード決済サービスにも対応しており、多様な決済手段を提供することでキャッシュレス決済を推進しています。東京23区、武蔵野市、三鷹市、立川市、西東京市、横浜市（西区、中区、南区）、名古屋市でご利用できます。

■「ミライロID」について

障害者手帳を所有している方を対象としたスマートフォン向けアプリ。ユーザーは、障害者手帳の情報、福祉機器の仕様、求めるサポートの内容などを「ミライロID」に登録。公共機関や商業施設において、ユーザーが「ミライロID」を提示することで、障害者割引や、必要なサポートをスムーズに受けられる。

<詳細>

【HP】 <https://mirairo-id.jp/>

【リリース日】 2019年7月1日

【ユーザー数】 約1万人（2020年5月末時点）

【参画する事業者の数】 約450事業者（2020年5月末時点）

- ミライロIDが利用できる、駅やレジヤ施設等の数 約3,500箇所
 - ミライロIDが利用できる、バスやタクシー等の数 約45,000台
- ※ミライロIDの使える場所は、こちら (<https://mirairo-id.jp/place/>)